

がんとともに健やかに生きる

がん統合医療シンポジウム―つくば

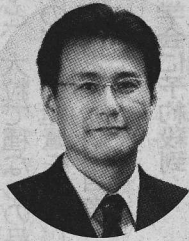
第2回がん統合医療シンポジウム「がんとともに健やかに生きる」が9月20日午後2時から、つくば市竹園のつくば国際会議場3階中ホールで開催される。NPO法人緑の風ヘルスサポ

ートジャパン主催。ラポールの会(がん体験者と家族の会)共催。常陽新聞新社ほか後援多数。自然治癒力を高めることを目的とした、がん発症・再発の予防法や、手術・抗

がん剤・放射線の3大療法を補完する治療法について、わかりやすく語る。2人が講演を行う。NPO法人緑の風ヘルスサポートジャパン代表理事で薬学博士の野本篤志さんは「栄養と心のケアを中心とした取り組み」と題して語る。母親の二度目のがん発症を機に野本さんは製薬会社を退職。同法人などを立ち上げ、統合医療の普及や生活習慣病予防の啓発活動、が



野本篤志さん



大野智さん

ん患者と家族のサポート活動を行っている。

また埼玉医科大学国際医療センタートランスレーショナルリサーチセンター専任講師で医学博士の大野智さんが「がん補完代替医療の現状と課題」について講演する。大野さんは厚生労働省助成金事業「がんの代替医療の科学的検証に関する研究」班で、がんの補完代替医療ガイドブックの改訂作業に携わるほか、代替医療の著効例を収集する取り組みを行っている。

予約・問い合わせはNPO法人緑の風ヘルスサポートジャパン(電話050-1417-5964、Eメール a-nomoto@kmj.biglobe.ne.jp)まで。

(赤嶺谷子)

●統合医療

「がん代替医療」の埼玉医大 大野智氏講演 統合医療シンポジウム、9月に開催

緑の風ヘルスサポートジャパン

NPO法人 緑の風ヘルスサポートジャパン(茨城県土浦市、☎050-1417-5964)は来月20日、茨城県にあるつくば国際会議場で「第2回統合医療シンポジウム～がんとともに生きる～」を開催する。

同シンポジウムは自然治癒力を高めることを目的としたがん発症・再発の予防法や補完する療法について紹介する。第2回となる本シンポジウムではパート1、パート2と、2講座を行う。パート1では、同代表で薬学博士の野本篤志氏が「栄養と心のケアを中心とした取り組み」と題し、同会の活動概要や実績を踏まえた統合医療の普及啓発およびその取り組みについて話す予定。

またパート2では、埼玉医科大学国際医療センターの専任講師の大野智氏が「がん補完代替医療の現状と課題」をテーマに、同氏が関わる厚生労働省助成金事業「がんの代替医療の科学的検証に関する研究」について講演する予定。厚生労働省研究班と、サプリメントなどの代替医療における著効例を収集する取り組みを行っている同氏が、代替医療の最前線の現状とともに、今後の展望について語る。

申し込みは先着順で、定員(300名)を満了した時点で締め切る。参加費は1,000円で、参加・問い合わせは、同法人宛に電話またはメール(a-nomoto@kmj.biglobe.ne.jp)にて受け付ける。